

2025年度

ハートレーニング

—— 急がば学べ ——

5月開講
9か月訓練

愛知県雇用セーフティネット対策訓練 公共職業訓練

知識等習得コース 定員30名

愛知県立岡崎高等技術専門学校

※校名は2025年4月に三河高等技術専門学校に変更します。

愛知県立農業大学校（訓練実施施設）

受講生募集のご案内

農業技術研修科



- 新規に農業経営（販売農家）開始を目指す方
- 農業生産法人等への就職を目指す方（家庭菜園は目的ではありません）
- 主に露地野菜栽培を学びます

募集期間 2025年 3月6日（木）～ 3月26日（水）

入校選考日 2025年 4月10日（木）

訓練期間 2025年 5月8日（木）～ 2026年 1月28日（水）



1 応募対象者

公共職業安定所に求職申込みをした方で、公共職業安定所長が適職に就くために訓練受講の必要性を認め、公共職業安定所長から受講指示、受講推薦又は支援指示を受けることのできる方。

<注意事項>

- 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けて公共職業訓練受講修了後1年以内の方は、原則として受講できません。
- 過去1年以内に、公共職業訓練又は求職者支援訓練を正当な理由なく途中で辞められた方は、原則として受講できません。
- 早期就職、就農（訓練修了後3か月以内）を希望しない方は、原則として受講できません。（訓練修了時から3か月後までの就職状況を把握する調査があります。）
- 県外の方が受講を希望される場合は、受講指示、受講推薦又は支援指示を行う管轄の公共職業安定所を通じて、応募前に訓練の実施主体となる岡崎高等技術専門学校まで電話連絡が必要です。

<留意事項>

- 雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で公共職業安定所長の受講指示を受けて入校された方には、雇用保険の失業給付（基本手当、受講手当、通所手当）が支給されます。

(受講指示には一定の要件があります。詳しくは、訓練申込前に応募者の住所を管轄する公共職業安定所でご相談ください。)

- 公共職業安定所長の支援指示を受けて入校された方には、職業訓練受講給付金を受けることができます。(詳しくは、訓練申込前に住所を管轄する公共職業安定所でご相談ください。)

2 応募方法

応募者の住所を管轄する公共職業安定所で職業相談を受け、適職に就くために訓練を受講することが必要と認められた方は、公共職業安定所を經由して「入校願書」を提出してください。(入校願書は愛知県内の公共職業安定所にあります。県外の方が受講を希望される場合は、住所を管轄する職業安定所でご相談ください。)

- ※ 入校願書提出後は、特別な理由(就職先の決定等)なく辞退することはできません。
- ※ 訓練コースの併願はできません。

3 受講者決定方法

(1) 決定方法(選考方法)

受講するには、農業大学校が行う訓練受講適性検査(以下「適性検査」)に合格する必要があります。適性検査の内容は、筆記試験及び面接試験になります。

適性検査の合格者が募集定員を超えた場合は、適性検査の合格者から抽選で受講者を決定します。このため、あらかじめ適性検査時に、抽選をするための抽選札をお配りする場合があります。

(2) 入校選考日

2025年4月10日(木)(時間等詳細については別途応募者に通知します。)

(3) 選考場所

愛知県立農業大学校(最終頁「地図」参照)

(4) 可否通知

郵便で通知します。(4月17日(木)までに発送予定)

通知書が4月22日(火)までに届かない場合は、岡崎高等技術専門校にお問い合わせください。

※校名は2025年4月に三河高等技術専門校に変更します。



4 修了認定(修了証書の交付)

農業大学校で実施する学科及び実技の訓練時間のそれぞれ8割以上を受講し、かつ就農計画等の作成・発表など、能力取得を確認できた方を修了者と認め、修了証書を交付します。

5 訓練受講に係る留意事項

欠席等により、学科及び実技の訓練時間のそれぞれ8割の受講が不可能な方については、訓練修了の見込みがないため、受講を打ち切ります。(病欠等理由を問いません。)

また、他の受講者の受講に支障となる行為や迷惑となる行為、講師や農業大学校の職員の指示に従わない等により規律を乱す行為であると認められる場合、当該行為を行った方の受講を打ち切ります。

6 その他

◇訓練修了時から3か月後までの就職状況を、所定の書類にて報告していただきます。

◇受講料は無料です。実習に必要な教材・農機具等は、原則として農業大学校で用意します。

ただし、教科書・芽切はさみ代等訓練に必要な費用(13,000円程度)が別途必要です。

また、任意で訓練生総合保険に加入する場合は保険加入費用(6,750円)が必要となります。

◇土曜日、日曜日、祝日、夏季休暇、冬季休暇、その他指定した日は休校日となります。

◇自家用車で通校も可能です。ただし、使用車両の通校登録が必要です。

◇就職支援の一環として、農業大学校がキャリアコンサルティングを行うとともに、キャリアコンサルタントによるジョブ・カードの作成支援を行います。



コース番号	科名	定員	訓練実施施設	レベル
70509	農業技術研修科	30名	愛知県立農業大学校	初級
<p>●科の内容 新たに農業経営を開始したり、農業生産法人等へ就職するために必要な知識・技能を習得します。 学科では、農作物（野菜や果樹など）の栽培技術、就農支援制度、農業経営に関する基礎的な知識を勉強します。 実技では、露地野菜（ナス、ピーマン、キャバツ、ハクサイ等）の種まき、苗植え、収穫・出荷調整作業を通して、農作物の栽培技術や市場出荷・産直での販売方法を学びます。</p> <p>●修了生の進路 独立自営就農：主に露地野菜を市場や産直施設へ出荷・販売 農業生産法人へ就職：水稲や露地野菜の栽培、出荷に関する業務 農業関連企業へ就職：農業関連資材等の販売業務</p> <p>●独自の就職支援活動 就農相談（就農経営計画）、キャリアコンサルティング</p> <p>●訓練に用いる主な設備等 研修ほ場（畑）48a、ほ場研修舎、研修室（講義）、トラクター、耕うん機、運搬車、防除機等</p>			<p>◆訓練実施施設所在地 愛知県立農業大学校 岡崎市美合町字並松1-2</p> <p>◆受講生の応募条件 新規に農業経営（販売農家）開始又は農業生産法人等への就職を目指す、就農意欲が高い方で、普通自動車運転できる免許を有する方</p> <p>◆適性検査を実施する場合の方法 筆記試験、面接試験</p> <p>◆適性検査を実施する場合の可否基準 筆記試験40点満とし、合格基準点16点に達し、かつ面接試験5項目のうち0点を採点されなかった者を合格とする。</p> <p>◆訓練時間 8:50~16:10</p> <p>◆教科書代等自己負担額 教科書代 10,990円 芽切はさみ代 1,053円 計約13,000円 ※金額は前年度実績 訓練生総合保険（任意） 6,750円 作業着等（任意）</p>	
	科目	科目の内容		時間数
学科	オリエンテーション	訓練施設からの注意事項、実習の進め方、連絡事項等		8.5
	農業の基礎知識	農作業安全、情報処理の基礎、食品表示制度、プロジェクト活動の意義と組み立て方、植物生理、農業気象、農業入門講座、刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育		19.5
	農業経営	農作物の流通、農業経営の基礎、農業簿記の基礎、税制の基礎、農産物のマーケティング、経営分析、農業金融の活用方法、先輩農業者からの助言、労務管理の基礎、農福連携入門		37.5
	関連制度	就農支援制度、農地制度の基礎、GAPの意義と取組み、農薬の正しい使い方		9.0
	栽培基礎	雑草防除、土壌肥料の基礎、土壌診断演習		19.5
	栽培技術	花き栽培論、作物栽培論、果樹栽培論、野菜栽培論、病害虫の診断と防除方法、施肥技術論		63.0
	就農支援	新規就農するためのノウハウ、就農相談、キャリアコンサルティング		13.5
	就農経営計画	作成のポイント、栽培計画、販売計画、発表会		36.5
		小計	207.0	
実技	園芸実習	露地野菜及び切花（小ギク）の栽培実習及びプロジェクト活動		676.5
	果樹実習	果樹の栽培実習		6.0
	機械作業実習	トラクターによる運転と耕うん、刈払機等の使用法、点検整備等の実習		16.5
	校外学習	先進農家、農産物直売所、農業総合試験場等の見学		24.0
			小計	723.0
		合計	930.0	

※ 訓練開始日に入校式、訓練最終日に修了式を実施します。

カリキュラム内容は都合により変更する場合があります。

2024年度修了生の声



10年ほど前に両親から農業機械と広大な農地を引き継ぎましたが、その多くが耕作放棄地になっていました。自宅に近い農地を使い、家庭菜園の知識で形の悪い虫食いだらけの野菜を栽培しながら、それでも喜んで食べていました。

その後定年を迎え、農産物販売による生活費確保と社会貢献を目指して、この農業技術研修科を受講しました。訓練では、野菜を中心とした農作物の栽培や販売の実習に加えて、栽培、土壌、農薬、肥料など多岐にわたる座学の講義もありました。

訓練修了後はジネンジョ栽培をすることに決めました。農協でより専門的に学びながら、少量から栽培と販売を開始する予定です。

今後は、訓練で知り合った仲間と活動状況の情報交換を通じて、お互いに切磋琢磨し、いつか夢をかなえられると信じています。農地や機械、知識がなくても大丈夫です。興味とやる気のある方は、ぜひ躊躇せずに受講を申込みましょう。

60歳代 男



前職の社員食堂の経験から食の大切さを知り、調理技術だけでなく栽培技術も学びたいと思い、農業技術研修科を受講しました。

農業では高齢化が進んでいると知り、私も何か力になりたいと強く思いました。私と一回り以上年齢が上の人達とうまくなじめるか不安でしたが、年代が違うからこそ多くの刺激を受けました。

農業経験が全くなかった私ですが、農業機械、薬剤散布、剪定、耕起を経て、農業の大変さと作物ができる喜びを知りました。私はこの経験を通し、蒲郡市でみかん農家を目指そうと思っています。訓練修了後はみかん農家に就職し、技術を身に付ける予定です。



私は何事もチャレンジしてみるべきだと思っています。入校を迷っている方がいれば、一步前に進んでみてください。素晴らしい先生方、仲間が待っていますよ。

20歳代 女

新規就農を目指すにあたり、私は愛知県の農起業支援ステーションで個別相談を受け、農業技術研修科の存在を知りました。この訓練は、就農に向けて必要な基礎をしっかりと学ぶための素晴らしい機会だと思い受講を決意しました。

訓練は、実習と講義で構成されています。実習では、作物を一から育てる過程をはじめ、収穫、出荷のための調製作業など、実践的な技術を習得することができました。講義では、農業の基礎を理解する上で非常に有益な土壌の特性や肥料の使い方、農薬の管理方法、さらには農業簿記など、農業を営む上で必要な知識を幅広く学ぶことができました。訓練修了後は農園に就職します。この訓練を通じて得た技術と知識を、今後の農業活動に活かしていこうと考えています。

農業技術研修科は農業にチャレンジしたいが具体的にどうしたらいいのか迷っている人にとって、技術と知識を習得する絶好の機会となるでしょう。これからも多くの新規就農者がこの訓練を通じて成功への一步を踏み出せることを願っています。

40歳代 男

2024年度修了生の声



「いつか農業をやってみたい」という思いはずっとありましたが、農地も知識もなくただの夢でしかありませんでした。しかし、偶然農業技術研修科のことを知り、受講することに決めました。

最初は鍬の扱いから始まり、先生の丁寧な指導のもと、耕起、畝立て、施肥、定植、灌水、薬剤散布、剪定、収穫、調製、販売まで一連の作業ができるようになりました。

座学では、様々な分野の専門家の先生から農業に必要な知識を一通り学ぶことができ、とても有意義でした。

さらに、何よりも同じ目標を持ち、力を合わせてきた26名の仲間、講師の先生など、様々な人々との出会いがかけがえのないものになりました。

訓練修了後は農地を借り、本格的に露地野菜で農業を始めます。「ピンチはチャンス」と教えていただいた先生の言葉を胸に、様々なことにチャレンジしていきたいと思います。



農業技術研修科は、農業を始める第一歩にとってもおすすめです。是非、チャレンジしてみてください。必ず道が開けてくるはずですよ。

50歳代 女

私の実家は農家で、稲作とブドウ栽培をしています。これまで私は実家の農業を手伝うことはほとんどありませんでしたが、両親がもうすぐ後期高齢者となるので、今のうちに農業経営を基礎から学びたいと思い受講しました。

今年度は雨の降らない時期が続いたり、11月後半まで気温が下がらないなど、異常気象が多い年でした。その中でのは場演習は、今後に向けてとても参考になるものでした。

訓練では露地野菜中心に様々な野菜の栽培実習がありました。実際に栽培してみて、夏秋ナスは今後の私の農業経営に丁度良い作物だと思いました。

また校外学習で、夏秋ナスを栽培されている先輩農家のお話を聞く機会もありました。受講前は農業経営について漠然としていましたが、訓練を通してナス農家になる見通しが立ちました。

普段栽培することのない野菜に触れることで、新たな発見があるかもしれません。農業に興味のある方の受講をお勧めします。

40歳代 男



知人の畑を手伝ううちに畑仕事が楽しいと感じるようになり、一生の仕事にしたいと考えるようになりました。どのようにして農家になるのかと思案していたところ、ハローワークで農業技術研修科のことを知り、千載一遇のチャンスを得たと感じ受講を決意しました。

訓練は実習と講義からなり、実習では野菜の栽培、収穫から調製、出荷、農業機械の操作などを身につけることができました。講義では野菜の栽培論だけでなく、農業経営、関連法規、支援制度など、これから農業を始めるのに必要な知識を学ぶことができました。

また、この訓練を通じ同期の訓練生、講師の方々、先輩農家さんなどとの“つながり”をつくることのできた点が非常に大きいです。

訓練修了後は、梨農家になるための研修を受ける予定です。今後は身につけた知識や経験を大いに活用して新規就農し、経営を安定させ、さらには事業拡大を考えています。

農業技術研修科は、“農業を仕事にしたいが、実際に何をしたらよいか分からない”という方の一歩を踏み出す良い機会になるのではと思います。

40歳代 男

★見学会★

各回とも説明内容は同じで、1時間30分程度

場 所 愛知県立農業大学校 中央教育棟1階 ロビー（駐車場あり）

受付時間 各日程 午後1時から1時30分まで

日 時 第1回 2025年 3月12日（水） 午後1時30分開始

第2回 2025年 3月19日（水） 午後1時30分開始

※ 予約不要ですのでお気軽にお越しください。

※ この見学会では、訓練内容を含め入校後の大事な説明を行います。入校希望の方は、可能な限り参加するようにしてください。

※ 当日はほ場の見学もありますので、歩きやすい服装・靴でお越しください。

★お問い合わせ先★

愛知県立岡崎高等技術専門校（訓練の申込みに関すること）

〒444-0802

所在地：岡崎市美合町字平端24番地

電 話：0564-54-7707（委託訓練）

0564-51-0775（代表）

F A X：0564-52-4568

愛知県立農業大学校 企画研修部（訓練内容、見学会等に関すること）

〒444-0802

所在地：岡崎市美合町字並松1-2

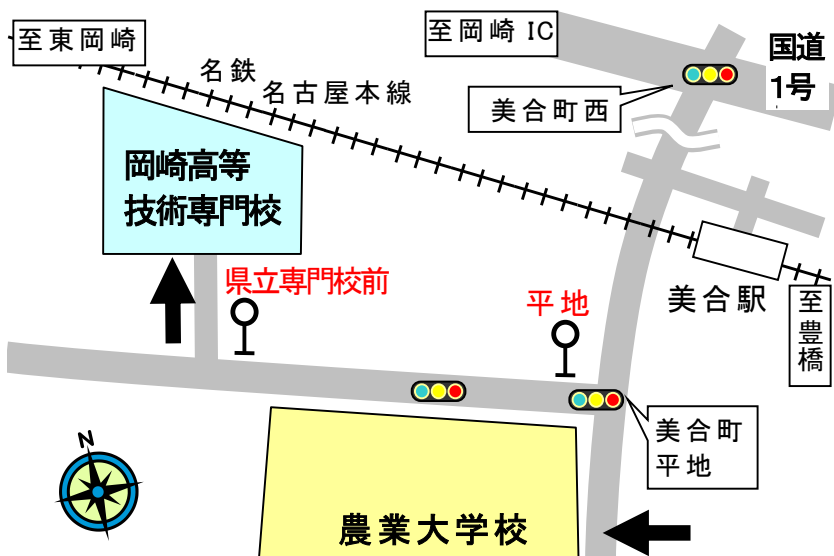
電 話：0564-51-1034（直通）

F A X：0564-51-4831

校名は2025年4月に
三河高等技術専門校に
変更します。



あいち人財力強化プロジェクト
キャラクター「アイチータ」



【交通案内】

- ◆名鉄電車利用の場合
農業大学校、岡崎高等技術専門校ともに、名古屋本線「美合駅」下車徒歩約10分
- ◆JR電車利用の場合
東海道本線「岡崎駅」より名鉄バスで「名鉄東岡崎駅（緑丘・美合駅経由）」か「市民病院（緑丘・美合駅経由）」行きで約20分
岡崎高等技術専門校へは「県立専門校前」で下車徒歩約1分
農業大学校へは「平地」で下車徒歩約5分
- ◆自動車利用の場合
東名高速道路岡崎インターチェンジから約10分